

行政評価シート(事後評価)

コード 8-3-1	事務事業名 道路反射鏡設置事業	所管部課 都市整備部道路管理課
--------------	--------------------	--------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	道路交通安全施設を整備することにより、道路交通の円滑化を図るとともに、交通事故の防止及び歩行者や自転車の安全を図る。	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input checked="" type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要 (団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要 (国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額) 等	
	市民要望により市道の見通しの悪い箇所に道路反射鏡の設置を行う。 また、車両の交通などが多い箇所、小学校の近隣の学童の通学が多い私道などにも設置している。	
事業開始時期	合併前から 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	事業費(A)			1,170	859	973
財源: 国庫支出金・都支出金						
財源: 地方債		千円				
財源: 内: その他 ()						
財源: 認識: 一般財源			1,170	859	973	2,456
所要人員(B)		人	0.20	0.20	0.20	0.20
人件費(C)=平均給与×(B)		千円	1,637	1,632	1,632	1,632
臨時職員等賃金(C')		千円				
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円	2,807	2,491	2,605	4,088
単位当たりコスト						
(E)=(D)/ (道路反射鏡設置数)		千円	175	415	326	#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	道路反射鏡設置数	実績値	件	16	6	8	
道路反射鏡設置合計数	実績値	件	2,420	2,426	2,434		
(指標の説明・数値変化の理由 など) 市民要望から設置が必要と判断し、設置した件数							
評価指標の設定	成果指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	一 市内交通事故発生件数	目標値	件			865	836
		実績値	件	1,028	939	905	
二 次	目標値						
	実績値						
(指標の説明・数値変化の理由 など) 事故発生件数は警視庁交通部「東京都交通事故」による。目標値は前年度の都内全域の事故減少率とした。							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	市民からの要望により設置している。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	近隣市、区でも同様に実施しており、同程度の水準となっている。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

コード 8-3-1	事務事業名 道路反射鏡設置事業	所管部課 都市整備部道路管理課
--------------	--------------------	--------------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>見通しの悪い道路に毎年100基前後の道路反射鏡を設置している。予算は近隣市と比べるとほぼ同額程度と思われる。地域住民からの要望に対して現場を調査して設置の判断をしている。施工業者は入札により単価契約業者として契約している。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	3			
事業内容等の適切さ	3			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>PTAをはじめとする地元住民の声を聞きながら、設置基準に基づき、優先順位を見極めながら、必要に応じて設置を進めている。また、道路整備や宅地開発等の周辺環境変化を勘案し、既存反射鏡の移設や電柱を借用しての設置にも取り組むなど、工夫もしている。今後も、限られた予算の中で、安全対策を進められたい。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	3			
事業内容等の適切さ	3			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>引き続き、地域住民や警察等と連携を図りながら、交通安全施設の整備に取り組まれたい。</p>